

Pratt & Whitney PurePower® PW1200G エンジン 第 1 期飛行試験プログラムを成功裏に完了

2012 年 7 月 10 日、フアンボロー国際航空ショー発:

Pratt & Whitney PurePower® PW1200G エンジンは、プラット・アンド・ホイットニーが所有するボーイング 747SP 飛行テストベッド機に搭載の専用スタブ・ウィングに装着され、延べ 127 時間に及ぶ 23 回の試験飛行を終えた後、6 月 21 日に第 1 期飛行試験プログラムを成功裏に完了しました。

この飛行試験プログラムは 4 月 30 日に開始され、PW1200G エンジンの飛行中の性能、操作性、および制御系の検証にそれぞれ成功しました。プラット・アンド・ホイットニーは PW1200G エンジンについてこれまでに 1,500 時間超、6,000 サイクル近い試験を完了しております。このエンジンは三菱航空機の三菱リージョナル・ジェット(MRJ)に搭載される予定です。

プラット・アンド・ホイットニーの開発計画担当副社長、ボブ・サイア (Bob Saia) は次のように述べています。「当社の PW1200G エンジンの飛行試験プログラムを成功裏に終えられたことを喜ばしく思っています。PurePower Geared Turbofan™ エンジンの計画全体では、これまでに 3,000 時間超、9,000 サイクル超のフルテストが完了しており、テスト結果は、ギヤード・アーキテクチャーの信頼性、燃料消費量の低減、騒音削減、環境面のメリットを一貫して確認する内容となっています」

PurePower エンジンは、エンジンのファンを低圧コンプレッサーとタービンとは異なる速度で動作させることができる先進的なギヤ・システムを採用しています。このギヤ・システムと、まったく新しい先進的なコアとを組み合わせることで、燃料効率と環境排気、騒音で二桁改善を実現しました。

また、PurePower エンジンは、全エンジン共通の先進的なコアと、飛行実績のある次世代技術を採用しています。エンジン・コアは、高効率の高圧コンプレッサー、低排気燃焼器、最新鋭の高圧タービン・モジュールで構成されています。

プラット・アンド・ホイットニーについて

プラット・アンド・ホイットニーは、世界をリードする複合企業で、ユナイテッド・テクノロジーズの傘下であり、航空機用エンジン、宇宙推進システム、産業用ガスタービンのデザイン・製造・保守において世界をリードしています。ユナイテッド・テクノロジーズは、米国コネチカット州ハートフォードに本部を置き、世界の航空業や多種の製造業に最先端技術を提供しています。

さらに詳しい情報は下記をご覧ください。

www.purepowerengines.com

Twitter:

<http://twitter.com/purepowerengine>

Facebook:

<http://www.facebook.com/purepowerengine>

YouTube:

<http://www.youtube.com/purepowerengine>

本文書には、記載した計画を含め各種リスクや不確実性を包含する、今後の事業機会に関する「将来予想に関する記述」が含まれており、実際の結果はこの「記述」で予想・示唆された内容と実質的に異なる可能性があります。その原因となり得る主な不確実性には、世界の経済情勢および航空宇宙産業のエンドマーケット需要の変化、商品価格・利率・為替レートの変動などが含まれます。その他の経済的・政治的・法規制的・技術的、ならびに競争面での不確実性については、ユナイテッド・テクノロジーズが米証券取引委員会に提出した年次報告書、四半期報告書、臨時報告書などの文書をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

プラット・アンド・ホイットニー広報代理店 MSL: 担当 釜井
TEL: 03-5719-8901 090-6033-1953 / FAX: 03-5719-8919
E-mail: yasuo.kamai@msljapan.com

###